めぐみ厚生センター センターだより

第 347 号
発行　2015年5月15日

佐賀市緑小路1－3
社会福祉法人めぐみ厚生センター
めぐみ園　0952(34)7722
どりぃむ　0952(34)7727
E-mail　s-megumi@basil.ocn.ne.jp
富士学園　0952(63)0107
ウイズ富士　0952(51)0063
ピースハイム　0952(64)2012
E-mail　fuji-g@b2.bunbun.ne.jp
発行者　富樫史朗
印刷所　(株)古川総合印刷

ホームページURL　http://www.megumikousei-center.org/

環境に配慮したクリークの護岸づくり

佐賀大学名誉教授
加藤　治

今年も桜の季節となった。めぐみ教会を多布施川の対岸から桜並木ごしにみる景色はすばらしい。日曜日にこの教会に集い、めぐみ園や他の施設の利用者の方々と一緒に礼拝を守るが、大きな声での賛美歌の合唱、お祈りの後の大きな声での「アーメン」の唱和を聞いていると、すべての人がみことばの養いに与っているのだ、と感じることが出来る。

さて、佐賀にはこの多布施川をはじめとして多く水辺が存在する。佐賀の水辺の密度は全国的にみてもトップクラスではないかと思う。その水路網（水路、クリーク）の総延長は千六百kmに達している。今このクリークの多くの箇所で大きな重機を使っての工事が行われている。これは、クリークは元来素堀である（土の水路）が近年の気象変動の異常さによりクリークの法面の崩壊が顕著化し、周辺の道路や農地に被害を及ぼす状況を修復したり守ったりするために実施されているものである。近年のこの種の工事においては、十分な環境を残す工法が求められている。従来その水路で育まれてきた生物が工事後も生活できる環境を確保するということである。佐賀平野のクリークには多くの絶滅危惧種が生息している。それらの種にはそれぞれの生息環境が必要である。たとえばクリークには「ニッポンバラタナゴ」という絶滅危惧種が生息する。これは体長五cm前後で雌は繁殖期になると鮮やかな婚姻色を呈する。繁殖形態はドブガイなどの二枚貝の鰓に産卵し、三～四週間貝の中で成長する。その後貝の外に泳ぎ出る。またこの二枚貝類は幼生期にヨシノボリ属などの底生魚の鰭に寄生して成長する。従って、ドブガイ類の繁殖には、これらの底生魚の存在が不可欠ということになる。すなわち、「ニッポンバラタナゴ、ドブガイ類、ヨシノボリ類が同じ地域で生息できる環境をつくってやる」ことが必要となる。ニッポンバラタナゴやヨシノボリ類には大きな魚や急な流れから身を守るために水草や捨て石などが必要である。ドブガイ類には適当な厚さの泥の層が必要である。

また、「アサザ」という植物も絶滅危惧種に指定されている。葉は緑色のハート型、地下茎から葉柄を出して水面に浮かぶ。夏から秋にかけて黄色い花を咲かせる。葉柄の高さが六十cm位になるので、五十cm前後の水深が必要となる。コンクリートのような材料で護岸工事をするとアサザは成長できない。アサザをはじめ、各種の植物が生育できる水深を用意するため、法面の一部を階段状にして、底は泥土を敷く試みもしている。

ブルーギル等の特定外来生物が工事中に見つけられたら除去もしている。

クリークには水を流す働き、水を蓄える働きと、生き物が自由に住める環境づくりが必要で、そのことで市民の方々が「自分たちのクリークだ」との思いを持って頂ければよい。

めぐみ園

☆☆平成二十七年度☆☆ ～めぐみ園のご紹介～

めぐみ園では十四名が正規職員として新しい一歩を踏み出しました。（うち六名は新採用！）各部署でのチームワークを発揮し、利用者の方の豊かな生活を全力でサポートいたします。

めぐみ園利用者八十名、在宅からの利用者の皆様方と職員七十五名で始まる一年が神様によって守られ導かれますように、祈りと共に歩んで行きたいと思います。（聖）

＊どんなときも＊笑顔＊

美味しい食事を提供します

一緒に楽しみましょう！

活動Ⅰ・Ⅱ班（花見）

三月三十日に、花見をそれぞれ実施しました。

活動Ⅰ班は、運動場にて桜を見ながらお弁当を頂き、午後からは空港公園前の桜ロードから県庁周辺へドライブ！満開の桜を見て楽しみました。（八重桜）

活動Ⅱ班の花見は運動場にて行いました。

厨房職員の方の手作りお弁当で、天候もよく、皆さん喜び・楽しい昼食のひとときでした。運動場に咲く桜の花も見頃で最高でした。（さく）

事業所職員紹介

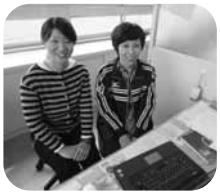
生活介護事業「どりいむ」
★心身機能の向上を図り、リフレッシュできる環境を提供します。

社会生活支援事業「地域活動支援センター」
★将来的な目標を定め、自立した社会生活を営むことができるようサポートします。

放課後等デイサービス事業「はっぴぃ」
★生活スキルや社会経験習得のための支援や、児童が楽しめる活動を提供します。

居宅介護・行動援護事業「きらら」
★住み慣れた地域でいつまでも安心と安らぎのある生活を支援します。

指定特定相談支援事業「ひまわり」
★ライフステージを通した一貫した支援計画を目指します。
※スタッフ一同、事業のより充実を目指し積極的に関係機関や地域の方々との連携を深め、信頼される事業所となるように頑張ります。



どりいむ 地域活動センター

一日外出（花見）

三月二十六日木曜日、桜の花は咲いているだろうか・ワクワクした気持ちで『金立コスモス園』に到着。青天の下、ブルーシートを広げてのランチタイム。モリナガで買ったお気に入りのお弁当を頂きま～す。

さて肝心の〝桜〟は？というと三部咲き程度、それでもたくさんの蕾をつけた桜の木に元気をもらいました。

その後は『金立サービスエリア』でお買い物！皆さん目移りしつつ、お土産選びを楽しまれ、素敵な春の一日でした。（はまっこ）

富士学園

気持ちを新たに！

前年度末に活動グループごとにお別れ会を行いました。ジュースや美味しいケーキを食べながら二十六年度の反省と二十七年度への新しい目標を立てられたのではないでしょうか？

今年度も皆さんが元気に楽しく活動に参加して頂けることを心から願っています。（タロー）

ハイ、チーズ!!

待望の乾燥機

長年乾燥一筋に頑張ってきた大型乾燥1号機が昨年度末から調子が悪く、2号機を購入することになり、四月九日（木）ついに、富士学園にやってきました。さくら活動科の男性利用者は、大型乾燥機を乗せたトラックが園内に到着するなり、直ぐに察知し、大歓迎となりました。（イチロー）

イタリアンランチ

四月二十三日（木）の昼食は、企画食事でピザやパスタを堪能しました。食後には、富士学園名物のケーキやソフトクリーム等のデザートバイキングを頂きました。（イチロー）

ウイズ富士

唐津に行ってきました

三月二十日(金)に唐津方面に外出。

天気にも恵まれ、温かい春の日差しの中、ドライブを楽しみました。

行先は、鏡山で散策をして喉の渇きをジュースで潤した後、記念写真を撮りました。その後、お腹も減り『おさかな村』でおいしい昼食を沢山頂き大満足でした。

帰りには、道端に咲く菜の花や桜の花を見ながらゆっくりと過ごしました。（たっちゃん）

ポーズ決まってますか？

ピースハイム

美・文字

ピースハイム金立Ⅱに入居されている円城寺ユキ子様は平成二十五年からペン字通信教育に取り組まれています。

帰宅後はもちろん休日も一生懸命に練習され現在、四級になられました。また、かきぞめ競書大会では「銅賞」に入るなどめきめき上達されています。始めた頃よりより〝美・文字〟です。継続は力なりですね。（シャンデリア）

めざせ！パーフェクト

四月九日にボウリングに行って来ました。武富幸治様、北島信仁様ただいま、パーフェクト目指して奮闘中！（シャンデリア）

新任職員紹介

めぐみ園

生活支援員　**内田　行信**

内田行信、笑顔と笑い声が溢れる雰囲気を作って行きます。

生活支援員　**富田　千晴**

今年から正職員になりますが、責任を持って頑張ります。

生活支援員　**笹川　広子**

利用者の方の幸せのために心に添った支援を続けて行きます。

生活支援員　**水田　和宏**

思いやりの心をもって利用者の方々と向き合います。

生活支援員　**中川麻奈美**

利用者の気持ちに寄り添った支援が出来るよう努めます。

聖句

わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。

（コリントの信徒への手紙二　四章　十八節）

生活支援員　**西村　美保**

一日一歩、確実に進んでいけるように努力します。

生活支援員　**秋山みゆき**

二年目、初心を忘れず思いやりのある支援をしていきます。

生活支援員　**中川　麻未**

社会人の一員として責任感をもち頑張りたいと思います。

生活支援員　**冨吉　梨那**

利用者の方に早く覚えてもらえるよう、明るく笑顔でがんばります。

生活支援員　**矢羽多右京**

利用者の方が、安全で充実した生活が送れるように支援していきたい。

生活支援員　**田中　美帆**

わからないこともありますが、毎日笑顔で利用者の方と関わっていきたいです！

生活支援員　**福田　愛華**

仕事の流れを習得し、利用者と共に成長する。笑顔を忘れない。

看護師　**志波　千晶**

皆さんの健康の維持・増進に努められるよう頑張ります。

保健師　**山本　伸枝**

皆さんが安心して生活できるよう、健康管理に努めてまいります。

富士学園

生活支援員　**嘉村　友里**

日々、目標を持って支援に取り組みたいと思います。

生活支援員　**末永　眞悟**

利用者の皆様の希望に沿った支援をしていきたいと思います。

生活支援員　**井手　健太**

利用者に、より良い支援を行っていくため、頑張っていきます。

生活支援員　**藤井ともみ**

利用者様と笑って心から寄り添えるような支援をしていきたい。

生活支援員　**清田　卓**

真心をもって精一杯尽くしていきたいと思います。

生活支援員　**藤井　大地**

利用者が楽しく安全に過ごせるように頑張っていきたいです。

生活支援員　**今村　武史**

富士学園に勤務して三年目になりますが初心に戻り頑張ります。

ウイズ富士

生活支援員　**石松　雄太**

今年から正規職員になりました。宜しくお願いします。

ピースハイム

支援員　**森　絹子**

利用者様と毎日元気に楽しく過ごせていけるよう頑張ります。

支援員　**吉村　薫**

利用者の心に寄り添える支援員でありたいと思います。

支援員　**小川　淳子**

二年目に入り、これからも利用者様の心に届く支援を目指します。

あとがき

桜からツツジの季節へと移ろうとしています。皆さん笑顔で健康に過ごせますように！

（アスター）